

定住促進用住宅の貸出を開始

小野町では、新たに本町に居住されるUIJターン希望者の方々を対象に、町内に本拠地を構えるまでの準備用として、元校長住宅2戸の貸出を開始しました。

Uターンは出身地に戻ることに、Iターンは出身地以外の地方に移住すること、Jターンは出身地の近くに移住することです。

◆住宅の内容

■住所

・浮金字宇東40-11

（旧浮金中学校校長住宅）

・夏井寺谷津作147

（旧夏井第一小学校校長住宅）

■構造（木造亜鉛メッキ葺平屋建）

■間取り（3K（57㎡）風呂・トイレ付）

■貸付料（月額30,000円）

■貸付期間（原則1年以内（最長3

年まで更新可能）

◆入居者資格

■本町に定住するため住居を必要とするUIJターン希望者およびその親族であること

■入居後、小野町に住民票の移動が可能であること

◆申込方法

■左記の書類をそろえて、企画政策課まで提出してください

・貸付物件貸付申請書（小野町役場ウェブサイトでダウンロードもしくは役場窓口で直接請求ください）

・住民票謄本（入居予定者全員のもの）

◆募集期間

2月1日～2月29日（必着）

◆その他

・見学可能ですが、事前に企画政策課までご連絡ください

・応募者多数の場合は抽選になります

■ご不明な点がございましたら企画政策課まで問い合わせください

問 企画政策課 ☎72-6933



第46期寿大学閉講

思い出を胸に

第46期寿大学閉講式が12月11日、勤労青少年ホームで行われました。

寿大学は教育委員会生涯学習事業の一環として、高齢者の皆さんの生きがいづくりを目的に開設され、今年度で46期目を数えます。今年度は159人の学生が書道、編み物、グラウンドゴルフなど、年間8回のクラブ活動のほか、秋の現場学習などを行いました。

閉講式では、大和田町長より「寿大学は、仲間と協力しあい、喜びをつくり上げる学びの場であり、本学での活動が皆さんの生きがいにつながっていくことは、学長として大変うれしく思います。また若人が、小野町の中で歩みを進められるよう、地域の中で多くの経験と人脈を

お持ちの皆さんに仲人役を買って出てくださいるようお願いいたします。」と式辞を述べました。

この後、終了生を代表し、藤井隆治運営委員長が「仲間と共に有意義な学生生活を送ることができました。この大学で得たことを生かして地域社会に貢献していきたいと思えます。」と謝辞を述べ、閉講式を終了しました。

引き続き、会津大学短期大学部社会福祉学科の木村淳也先生を講師に「いきいき人生の素々つながりの中で生きる」と題した教養講演会が開催されました。

木村先生は、寿大学のクラブ活動などを具体的に取り上げ、「話し上手は聴き上手」との言葉通り、丁寧なコミュニケーションは良好な人間関係構築の基盤であり、少しの心がけで、良い人間関係が築けます。」とわかりやすく解説され、学生たちは真剣に話に聞き入っていました。



受講生代表謝辞を述べる藤井隆治さん



講演を行う木村先生